



平成30年11月8日

中部地方整備局建政部

リニア時代を見据え、まちづくりを語る！

～機運の醸成を図るため、リニア時代を見据えたまちづくりシンポジウムを開催～

中部地方整備局では、2027年のリニア中央新幹線の開通や自動運転車両をはじめとする次世代モビリティの動向を踏まえ、リニア駅が設置される甲府市長・飯田市長・中津川市長とともに、これからのまちづくりの可能性について考える「リニア時代を見据えたまちづくりシンポジウム」を開催し、次世代モビリティの都市への適用に向けた機運の醸成を図ります。

1. 概要

開催日時：平成30年11月29日(木)13:00～17:00

開催場所：ポートメッセなごや 第2展示館

主な内容：【基調講演】

講演①：名古屋大学 未来社会創造機構 教授 森川 高行 氏

「自動運転がもたらすモビリティの変化」

講演②：中部大学 工学部 教授 服部 敦 氏

「リニア開通、次世代モビリティがもたらすまちの変化」

【パネルディスカッション】

テーマ：「リニア時代を見据えたまちづくり」

コーディネーター：名古屋大学 未来社会創造機構 教授 森川 高行 氏

パネリスト：樋口雄一 甲府市長、牧野光朗 飯田市長、青山節児 中津川市長、

長谷川周夫 中部圏広域地方計画推進室長（中部地方整備局副局長）

【その他】

・次世代モビリティの展示・試乗体験

・リニア時代を見据えたまちづくり・次世代モビリティに関するパネル展示

2. 資料 別添のとおり

3. 配布先 中部地方整備局記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、飯田市記者会、
甲府市政記者クラブ

【問い合わせ先】

中部地方整備局 建政部 事業認定調整官 竹内 充
計画管理課長 牧野 勉
TEL：052-953-8571

～次世代モビリティ と まちづくり～

2027年、リニア中央新幹線開通！
リニア時代を見据え、甲府・飯田・中津川市長が、
新駅を核とした、これからのまちづくりの可能性
について、意見交換を行います。



▶ 第一部 13:05～ 基調講演

講演者 森川 高行 教授 【名古屋大学 未来社会創造機構】
服部 敦 教授 【中部大学 工学部】

▶ 第二部 14:05～ パネルディスカッション

コーディネーター 森川 高行 教授 【名古屋大学 未来社会創造機構】
パネリスト 樋口 雄一【甲府市長】 牧野 光朗【飯田市長】 青山 節児【中津川市長】
長谷川 周夫【中部圏広域地方計画推進室長 中部地方整備局副局長】

▶ 次世代モビリティの展示・試乗体験 ※()は車両提供者

展示
車両

- 自動運転車 YG-M (ヤマハモーターパワープロダクツ株)
- 小型モビリティ TRITOWN (ヤマハ発動機株)
- i-ROAD・立ち乗り型パーソナルモビリティ (トヨタ自動車株)
- COMS (トヨタ車体株)

- 燃料電池自動車 MIRAI (豊田市)

試乗
体験

- 自動運転車 AR-04 (ヤマハモーターパワープロダクツ株)
- 超小型モビリティ COMS (トヨタ車体株)
- VR【バーチャルリアリティによる疑似体験】 VR-CAR (株デンソー)

試乗
車両



AR-04



COMS (Ha:mo)



COMS (P-COM)



VR-CAR



YG-M



TRITOWN



i-ROAD



立ち乗り型パーソナル
モビリティ



MIRAI

▶ リニア時代を見据えたまちづくり・モビリティ パネル展

日時：平成30年 11月29日(木) 13:00～17:00 (開場 12:30)

場所：ポートメッセなごや 第2展示館 名古屋市港区金城ふ頭2-2

駐車場は用意していません。会場へは公共交通機関でお越しください。

定員
400名
(先着順)

主催 中部圏広域地方計画推進室(国土交通省中部地方整備局内)

リニア時代を見据えたまちづくりシンポジウム

プログラム

- 13:00 開会挨拶
- 13:05 第一部
基調講演①
「自動運転がもたらすモビリティの変化」
 森川 高行 教授 【名古屋大学 未来社会創造機構】
- 13:30 **基調講演②**
「リニア開通、次世代モビリティがもたらすまちの変化」
 服部 敦 教授 【中部大学 工学部】
- 14:05 第二部 パネルディスカッション
「リニア時代を見据えたまちづくり」
 コーディネーター
 森川 高行 教授 【名古屋大学 未来社会創造機構】
 パネリスト
 樋口 雄一【甲府市長】 牧野 光朗【飯田市長】 青山 節児【中津川市長】
 長谷川 周夫【中部圏広域地方計画推進室長 中部地方整備局副局長】
- 16:00 閉会 ※モビリティの展示・試乗及びパネル展は17:00まで

基調講演① (コーディネーター)



名古屋大学 未来社会創造機構
 教授/名古屋大学COI 研究リーダー
森川 高行
 1981年京都大学工学部卒業。同大学院修士課程修了、マサチューセッツ工科大学(MIT)大学院博士課程修了後、2000年から名古屋大学大学院教授。専門は、交通計画、次世代モビリティ、都市計画、消費者行動論、国土交通省スーパー・メガリジョン構想検討委員会を務める。

基調講演②



中部大学 工学部
 教授
服部 敦
 1991年東京大学工学部卒業後、建設省入省(現国土交通省)。内閣官房に出向し特区・地域再生を担当。2007年から中部大学教授。専門は都市デザイン・都市計画・まちづくり・地域政策。2013年より春日井市市政アドバイザーに就任し、高蔵寺ニュータウンのまちづくりを担当。

パネリスト



甲府市長
樋口 雄一
 1983年専修大学を卒業後、1999年山梨県議会議員に初当選し、4回当選。2007年から2年間第104代山梨県議会副議長を務め、2015年に甲府市長に就任。



飯田市長
牧野 光朗
 1985年早稲田大学政治経済学部卒業後、日本開発銀行(現日本政策投資銀行)入行。フランクフルト首席駐在員・大分事務所長を経て、2004年に飯田市長に就任し、現在4期目。経済財政諮問会議専門調査会(経済・財政一体改革推進委員会)専門委員(内閣府)を務める。

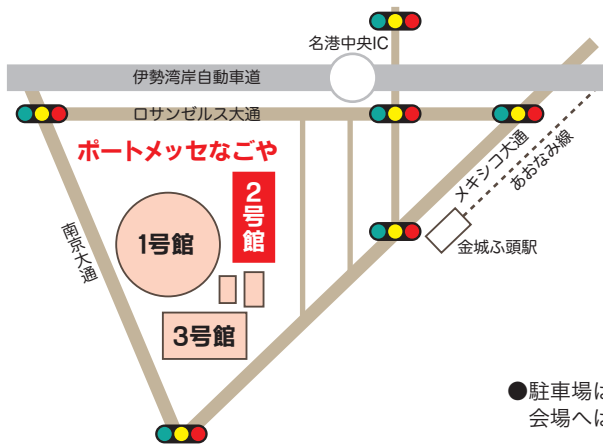


中津川市長
青山 節児
 1976年高千穂商科大学(現 高千穂大学)商学部卒業後、1980年恵北農協(現東美濃農業協同組合)入組、2004年金融部長、2005年常務理事、2011年代表理事専務。2012年に中津川市長に就任し、現在2期目。



中部圏広域地方計画推進室長
 中部地方整備局副局長
長谷川 周夫
 1987年東京大学法学部卒業。同年建設省(現国土交通省)入省。総合政策局建設課建設業構造改善対策官、国土政策局総合計画課長、住宅局総務課長などを歴任。2017年に中部地方整備局副局長に就任。

会場周辺地図



会場
ポートメッセなごや 第2展示館
 名古屋市港区金城ふ頭2-2

■あおなみ線
 「金城ふ頭駅」下車
 金城ふ頭駅より徒歩2分

●駐車場は用意しておりません。
 会場へは公共交通機関でお越しください。

申し込み要領

入場無料・定員400名

- 当日でもご参加できますが、席に限りがありますので、電話、ファックス、メールのいずれかの方法でお申し込みください。
- 締め切りは**11月22日(木)**まで。ただし、定員に達し次第締め切らせていただきます。
- 申込者の個人情報は当シンポジウムの運営目的に使用するものであり、主催者が安全に管理し保護を徹底します。法令に基づく場合などを除き、第三者に開示・提供することはありません。

・ファックスでお申し込みの場合は、下記に記載の上、この部分を切り取らずにそのまま送信してください。

所属または住所	役職・氏名	電話(連絡先)

問い合わせ・申し込み先

中部圏広域地方計画推進室(国土交通省中部地方整備局建政部計画管理課内)

〒460-8514 愛知県名古屋市中区三の丸2-5-1

TEL:052-953-8571 FAX:052-953-8605

Mail:cbr-cb-keisei@mliit.go.jp